

第21回旬の技術・見学講演会

次世代エネルギーシステムにおける電池技術の役割

—電池技術の基礎と東京工業大学環境エネルギーイノベーション棟の取り組み—

主催(共同開催):(公社)化学工学会 関東支部、同エネルギー部会 燃料電池・電池分科会
協賛: 触媒学会、電気化学会、日本化学会、日本エネルギー学会、(公社)化学工学会開発型企業の会

太陽電池、燃料電池、蓄電池に代表される電池技術は、次世代のエネルギーシステムの重要な基礎技術です。旬の技術・見学講演会では、燃料電池を中心とした電池技術の基礎講習会並びに東京工業大学の環境エネルギーイノベーション棟の見学会を開催します。今回は、電池技術によるエネルギーシステム構築や燃料電池を中心とした電池技術の経済性の評価、さらに数値シミュレーションを中心とした最近のトピックスに関する基礎講習会を実施します。その後、太陽電池や燃料電池を導入してエネルギーシステムの運用を行っている東京工業大学の環境エネルギーイノベーション棟の見学会を実施します。見学会終了後には情報交換を目的とした交流会を開催します。

なお、今回は化学工学会の関東支部とエネルギー部会燃料電池・電池分科会の共同開催で実施します。電池技術の基礎からシステムの実際まで気軽に触れることができる機会ですので、エネルギーシステムにご関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 2014年 10月17日(金) 講習会、見学会 13:30~17:00、講演・見学会終了後に交流会を開催
会場: 東京工業大学大岡山キャンパスグリーンヒルズ1号館(環境エネルギーイノベーション棟)
http://www.titech.ac.jp/research/stories/eei_building.html 〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1
集合・受付: グリーンヒルズ1号館(環境エネルギーイノベーション棟) 1F イノベーションホール
受け付け開始時間: 当日 13:00 より

定員: 30名(定員になり次第募集を締め切りとさせていただきますので、その点ご了承ください)

参加費: 正会員(協賛団体含む)6,000円、法人会員及びエネルギー部会賛助会員6,000円、学生会員2,000円
会員外12,000円、サロンメンバー3,000円(*交流会にご参加の方は別途1,000円を頂きます)

申込方法: 10月10日(金)までにメール又はFAXにて参加者氏名、勤務先(所属部署まで)、連絡先(郵便番号、勤務先住所、電話番号、FAX番号)、会員資格を明記して下記までお申し込み下さい。尚、請求書ご希望の方は「請求書要」と明記してください。

申込先: 〒112-0006 東京都文京区小日向 4-6-19 共立会館内(社)化学工学会関東支部
TEL 03-3943-3527, FAX 03-3943-3530, E-Mail:info@scej-kt.org
右記のURLからもお申込みいただけます。<http://www.scej-kt.org/>

支払方法: 受付後、参加証と共にお送りする振替用紙にて事前にお振り込み下さい。当日会場での現金支払いも可能です。当日になってのキャンセルの場合は参加費を請求させていただきます。

プログラム:

1. 開会の挨拶 (13:30~13:35)

2. 講習会1:太陽電池、燃料電池などの発電機器とエネルギー消費機器が一体化するエネルギーシステム、そして将来への展望—環境エネルギーイノベーション棟とスマートグリッド”エネスワロー”
(13:35~14:15)
企画幹事 東京工業大学 吉川 史郎 氏
東京工業大学 伊原 学 氏

3. 講演会2:燃料電池システムの発電特性とコスト分析に基づく技術開発シナリオ (14:15~14:55)
東京大学 大友 順一郎 氏

4. 講演会3:電池技術におけるシミュレーションの活用 (14:55~15:35)
九州大学 古山 通久 氏

5. 見学会:環境エネルギーイノベーション棟見学会 (15:40~17:10)

6. 交流会 (17:10~18:10)

以上